

石川ハイテク交流センターの平成23年度管理状況

施設所管課	商工労働部産業政策課
指定管理者	財団法人石川県産業創出支援機構 理事長 谷本 正憲
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施(延79通) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝食の部屋食対応 ・フリーのインターネット環境を整備
利用の促進に関する業務	<p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを随時更新 ・ISICO情報誌に利用案内を掲載 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAIST、能美市等と連携し、JAIST関係者および能美市内企業にPR
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用許可の件数((2)②参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃…大会議室、会議室、宿泊室、事務室、玄関、廊下、トイレ、ホール、レストラン、洗面所 ・日曜清掃…宿泊室等 ・定期清掃…弾性床(年3回)、カーペット床(年2回)、窓ガラス(年2回)、池(年1回) ・ビル管理法に基づく諸検査 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備、消防設備、電気工作物、昇降機 <p>警備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日1名が常駐(平日17時半～翌8時半、土日祝日と年末年始は24時間体制) <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室ファンコイル電動弁修理 ・非常用照明バッテリー交換 ・駐車場区画線引 ・会議室前廊下クロス張替工事

（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・消防計画書による避難、通報訓練を実施（H23、9、26）し、緊急時の対応について確認した 個人情報の管理状況 ・「個人情報の取扱いに係る特記事項」に基づき適切に管理
------------------	---

（２）施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H22年度 (参考)	H23年度	前年度比	増減理由
宿泊施設利用者数(人)	1,171人	1,265人	108%	フロンティアラボ [®] 入居企業 の利用増加
宿泊施設稼働率(%)	36.4%	42.5%	6.1ポイント増	
会議室利用件数(件)	856件	857件	102%	小規模利用の微増
会議室稼働率(%)	27.6%	27.5%	0.1ポイント減	

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
宿泊室	1,265人	無し	
会議室	857件	無し	

（３）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
会議室	4,562,343円	0円	
宿泊室	5,250,720円	1,579,240円	※下記を参照
テニスコート	29,290円	0円	
合計	9,842,353円	1,579,240円	

※当施設に宿泊する者で、減免の措置を行うことにより、施設の設置目的である「産学官交流等の推進を通じ、高度な科学技術の振興を図る」ことに資する特定の者。

対象者 イ、先端大を訪問する者で、教育・研究を支援する者。

ロ、いしかわサイエンスパーク進出企業・研究所等で、教育・研究を支援する者。

ハ、石川ハイテク交流センターにおいて実施される高度な科学技術の振興に資することを目的として来訪する者。

ニ、その他、石川県における高度な科学技術の振興に資する目的で利用する者。

(4) 収支決算

(千円)

収 入		支 出	
管理料収入	32,707	人件費	3,816
使用料収入	9,842	光熱水費	5,374
共益費収入	951	修繕費	3,711
雑収入	468	委託費	22,703
		賃借料	1,276
		その他	7,088
合 計	43,968	合 計	43,968
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平23年4月～実施 有効回答数79件）

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	70.4%	27.0%	2.3%	0.3%
施設の維持管理	81.6%	18.4%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成23年9月	宿泊の設備やアメニティを事前に知りたかった	ホームページに情報を掲載した
平成24年1月	宿泊室が冷え切っている	清掃の担当者に冬期はチェック時間に合わせ暖房を入れてもらうよう依頼

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成23年11月	大会議場有線マイク接続交換修理	専門業者へ修理依頼
平成24年3月	エレベータ高圧電磁弁取替工事	保守委託先へ修理依頼

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・日々の事業展開のなかで、宿泊者、施設利用者に対する電話での対応、対面時の接遇等に心がけ、サービスの向上に努めている。・I S P交流会（毎週・木曜日） J A I S T及びI S P進出企業等との連携及び情報交換を目的として開催している。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・施設の維持管理を適切に運営し、専門的知識等を必要とする部門は外部専門業者に委託し、迅速・適切な管理を実施している。・施設内は常に清潔に保たれており、適切な管理がなされている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・業務に関する研修を職員に受講させることで、適切な運営に努めている。・非常時の連絡体制や消防計画が定められ、安全対策が適切である。・適切な職員の配置がなされている
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none">・施設の設置目的にあった適切な管理運営を実施しており、施設利用者の利便性やサービスの向上、利用促進に向けて取り組んでいる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

--